特定非営利活動法人 幸ハウス

大切にしたいものを 大切にできる場所

- サチハウス -
SACHI
HOUSE
inspired by Maggies

2周年 活動のご報告

2020年2月

はじめに

Message

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

特定非営利活動法人幸ハウス 代表理事　川村 真妃より

プロフィール

東海大学医学部卒業。大学卒業後、遼寧中医学大学付属日本中医薬学院で一年間東洋医学を勉強する。その後、三重大学医学部附属病院、鈴鹿中央病院および慈恵医科大学附属病院勤務を経て、公益財団法人 五井平和財団常務理事に就任。命の尊厳、多様性の尊重が守られる未来構築の為の活動に従事する。

川村病院理事就任後は、病気になっても自分が大切にするものを大切にできる場、幸ハウス・富士を設立。その運営母体に当たるNPO法人幸ハウスを立ち上げ現在に至る。

2周年のご挨拶

2018年に設立したNPO法人幸ハウスは３月７日で２周年を迎えました。これもひとえに皆様のご支援のおかげと、心より感謝しております。
昨年は幸ハウス富士の持続的な運営に加え、死生観を深めるワークショップやNPO法人幸ハウスの講演会なども開催させていただき、NPO法人の２つ目のミッションの誰もが死生観を語り合える場作りにも力を入れることができました。また、グラスゴー大学や静岡大学、国立がんセンターといった専門機関からの視察もあり、少しずつですが私たちの活動が広がっていることを感じたそんな１年でした。

私達がこのように活動し成長していけるのは、皆様のご支援のお陰であり、感謝の気持ちでいっぱいです。３期目も私たちの理念である誰もが最期まで「自分が大切にしたいものを大切にできる」社会を作るために、様々な新しい取り組みに励んでいこうと考えておりますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願いします。

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

幸ハウスとは

Mission & Concept

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

幸ハウスのミッション

病気になっても病人にならない社会 をつくる

私たちは、癌サバイバーさんをはじめ、様々な能力をお持ちの方々と共に、
病気になっても病人にならない社会をつくります。

私たちが考える病気になっても病人にならない社会とは、
関わる人すべて※が、
自分の想いを大切にできて自らの生き方（死に方）を選べる社会 です。

※ここでいう関わる人すべてとは、患者、その家族、ボランティアです。

そのような社会の実現のために、私たちは次の2つのミッションを持っています。

Mission 1 患者さんが、自分の生き方を考えるための寄り添う居場所を日本中につくる

Mission 2 誰もが死生観を語り合える場をつくる

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

最近の活動テーマ

Mission 1 患者さんが、自分の生き方を考えるための寄り添う居場所を日本中につくる

〈幸ハウス富士〉の運営 ：2018年3月7日～

〈幸ハウス〉は癌患者さん、ご家族、ご友人が、戸惑いの中、自分らしい生き方や医療を選ぶことをサポートする場所です。最初の拠点が静岡県の川村病院の隣に開設しました。

2019年現在は、毎週水曜日の定期開放のほか、不定期で土日を中心にイベントを開催し、癌患者さまやそのご関係者が安心して自分らしく過ごせるような時間を提供しています。

医療従事者向けの研修の提供 ：2018年3月～

医療従事者が、従来の治療中心の関わり方に加え、患者さんの生き方/あり方中心の関わり方への学びの機会のひとつとして研修を提供しています。

これまでに、幸ハウスの理事であり、シャローム病院・緩和ケア病棟看護師長・緩和ケア認定看護師の大島英子先生を講師に迎え、ELNEC J 研修会を計6回開催しました。

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

最近の活動テーマ

Mission 2 誰もが死生観を語り合える場をつくる

「がんになる前に知っておくこと」の上映&対話会

2019年は、11月に沼津教育会館で「がんになる前にしっておくこと」という映画の上映会と小グループ対話会を開催しました。

様々な職種をお持ちの50名近い方々にご参加いただき、教育関係者、医療従事者、サバイバーさん、その他が混ざり合い映画の感想や、がん教育に求めることなど、様々なテーマで対話をしました。

死生観を対話するツール：414（良い死）カードの制作

日常生活の中で普通に死生観を語り合える文化をつくるためのツールとして、死生観を対話するのを助ける414（良い死）カードを開発中です。2020年冬の完成を目指しています。

カード完成後には、病気になる前の人や、死について話をしてみたいと思っているけれどその機会がなかった方を対象に、全国で死生観を対話する場も開催していく予定です。

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

2019年度 活動のご報告

Report

幸ハウス富士の活動ついて

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

幸ハウス富士

幸ハウス富士とは

幸ハウス富士は、癌患者さん、ご家族、ご友人が、 戸惑いの中、
自分らしい生き方や医療を選ぶことをサポートする場所です。

医療機関ではなく、宿泊施設もありません。
治療、検査を行ったり、
セカンドオピニオンを提供する場所でもありません。

患者さんご自身が
大切にしている想いや考えを尊重し何より大切にします。

幸ハウス富士　基本情報

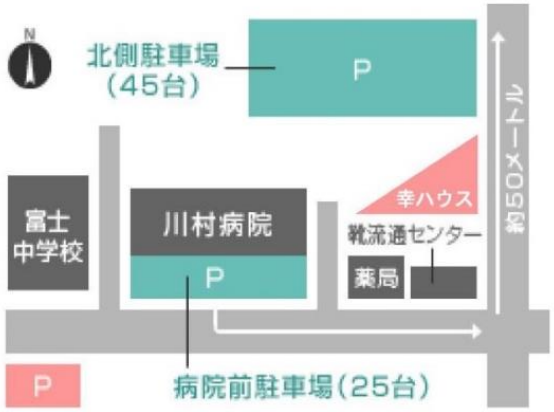
＊　開放日時　＊

水曜10:00-16:00（祝日休）

＊　場所　＊

川村病院の隣、三角の建物

（静岡県富士市松本357-1）



看護師やサポーターが
あなたの話をゆっくり聞きます

お茶を飲んだり、本を読んだりしながら
自分の時間を過ごすことができます

病気になっても、大切にしたいものを
大切にできる生き方を、一緒に考えます

週変わりで提供されている
プログラムに参加できます

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

幸ハウス富士

定期開放日の様子

1日の流れ

10:00　開館

午前は人が少なめ
診察帰りに寄ってみたり

12:00　お昼ごはん

お弁当を持参していただいてます
持ち寄ってみんなで食べることも

今週のプログラム
（13:00～14:00）

好きなプログラムの時間だけ
お越しになる方もいれば
ひとりで静かに過ごす方など
それぞれ自由にお過ごしいただきます

16:00　閉館

第1週：お抹茶一服いかがですか

茶道を学ぶ訪問看護師が
お茶をたて、もてなしてくださいます

第2週：リラックスヨガ

座ってできる肩や首をほぐす動きや、
心を落ち着かせる呼吸法を学びます

第3週：アロマテラピー

自分の好きな香りを見つけ、嗅覚を使って
心や身体を癒やす方法をお伝えします

第4週：カフェデモンク

さまざまな宗教者が宗派を超えて
１つにつながり運営する傾聴カフェです

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

幸ハウス富士

開催したイベントの例

トークイベント

昨年に引き続き、今年は命のおはなし会『がんになってからの2人の話』というテーマで、がん患者会 with a cancerのおふたりにお話していただきました。

いのちと真剣に向き合ってこられたお二人のサバイバーさんのお話を通して、参加者のひとりひとりが自らの命と向き合う深い時間となりました。

記憶のアトリエ

「記憶のアトリエ」は、自分が大切にしている思い出を、小さな手作り本に紡ぐ場です。これまでに計3回開催しました。

自分の大切なものを振り返り、それを紡ぐう作業は、その作業自体がとても楽しく、作品作りに参加する人も、出来上がった作品を見る人も、みんなが幸せな気持ちになるワークショップです。

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

幸ハウス富士

開催したイベントの例

クリスマス会

今年も幸ハウスクリスマス会を開催しました。水曜日に来られている利用者さんの中には、この日を楽しみにしている方々が何人もいらっしゃいました。

お友達同士で来られる人、自分が大切な場所に大切な人と来たいとご主人と一緒に来られる人、幸ハウスが大好きだった、愛する奥様のお写真と一緒に来られる人。それぞれの状況は違うけれど、初めて会った人達も、お互いを思いやり、温かな時間を過ごされていました。

生活クラブ生活共同組合静岡と富士市が主催の講演会

9月に生活クラブ生活共同組合静岡と富士市が主催してくださり、「自分が大切にしている思いを最後まで大切に生きる」というテーマで講演会を開催させていただきました。

100名を超える方々に、幸ハウスの存在理由をお話させていただきながら、自分の人生で大切にしていることや思いを最後まで大切に生きることの意味についてワークショップや幸ハウスでの事例を通してお話させていただきました。

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

幸ハウス富士

2019年2月～2020年1月の利用者状況

約1年間の総利用者数（水曜開放日の利用者数）	485名

2019年2月	27名	6月	39名	10月	50名
3月	41名	7月	57名	11月	48名
4月	44名	8月	38名	12月	19名
5月	44名	9月	45名	2020年1月	33名

毎週の様子は、下記のメディアからも発信しています

Facebook： https://www.facebook.com/sachihouseorg/

幸ハウス富士公式ブログ： https://ameblo.jp/sachihouse-fuji

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

幸ハウス富士

2019年2月～2020年1月のイベント※開催状況

※ 水曜の開放日に行うプログラムとは別の特別企画

イベント開催数	12回

参加者総数	296名

2019年2月	ELNEC-J：7名
3月	1周年報告会：50名
4月	幸ハウス研修：6名
5月	記憶のアトリエ：20名
7月	アロマ＆幸ハウス：30名 富士市講演会：100名
8月	幸ハウス研修：7名 ELNEC-J：6名
9月	トークイベント：6名
11月	ELNEC-J：4名
12月	クリスマス会：30名 富士ロータリークラブの卓話会：30名

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

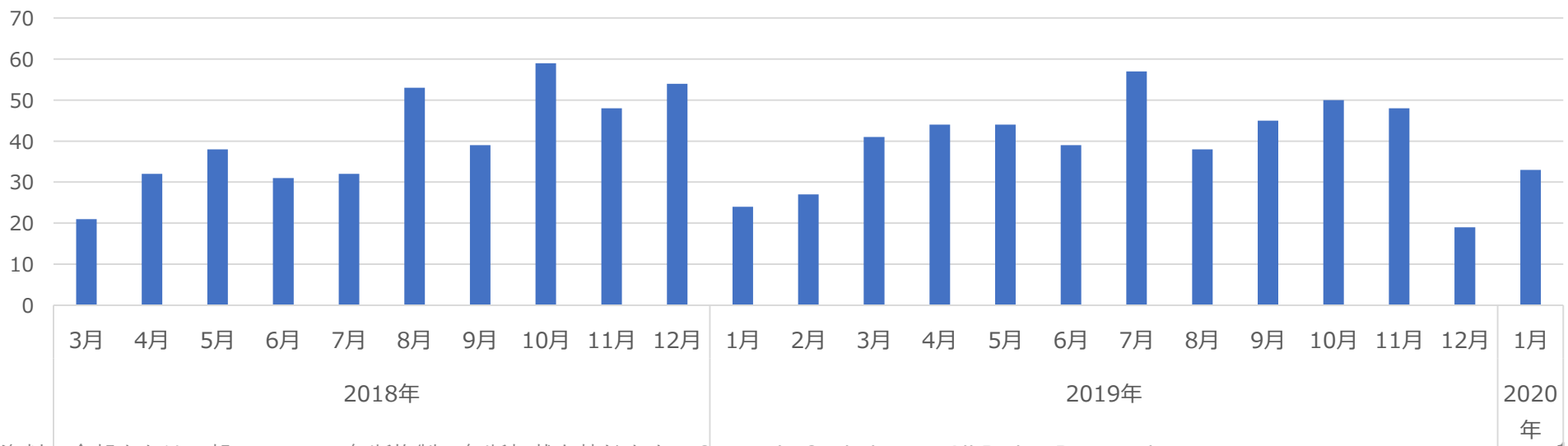
幸ハウス富士

2018年3月～2020年1月までの記録

総利用者数（水曜開放日の利用者数）	916名

イベント開催数	25回	**参加者総数**	477名

毎月の利用者数（単位：名）



※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

幸ハウス富士

幸ハウスはどのようなところですか？

60代・女性
（現在　治療中）

幸ハウス富士は、大切な私の居場所

ホッとして癒される。ここがいちばん大切な私の居場所。

相談する人がいるのが、すごく幸せ。いつも不安はあるけど、その気持ちを話すことで少しずつ、気持ちが元気になっていく感じがある。みんなの優しい心に触れあえて幸せ。

始めはよくわからなかったけど、来てみるとよくわかる

来るまではどんなところだろうとドキドキしたけれど、幸ハウス富士でみなさんを見ていると、自由にありのまま過ごされている様子がわかり、安心しました。

40代・女性
（治療後）

幸ハウス富士 スタッフより

幸ハウスは、一人一人の利用者さんの大切にしたいものに寄り添うという決意の延長線上に場を設けさせていただいております。したがって、この幸ハウスの思いがこのように利用者さんに浸透し始めていることを嬉しく感じています。

２年継続して場を作ってきたことで、あなたが大切にするものを大切にする場という幸ハウスの存在価値を理解していただいた上で、そこを居場所としてご利用いただけている方が少しずつ増えてきており、このような場が病気と向き合っている人や社会にどのような価値を提供しているか、提供できるのかということを引き続き学び続け発信し続けていきたいと感じています。

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

2019年度 活動のご報告

Report

全国向けの活動ついて

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

特定非営利活動法人幸ハウス

「がんになる前に知っておくこと」の上映&対話会

参加者数	約50名

2019年11月7日に、沼津教育会館で「がんになる前にしっておくこと」という映画の上映会と小グループ対話会を開催しました。

夜遅いにもかかわらず、たくさんの方がご参加してくださいました。

映画上映会のあとの対話会では、教育関係者、がん経験者、医療従事者など様々な職種の方々と小さなグループをつくり、お互いの知識を語らい、繋がりを深めました。

自分のなかのがんの知識を深め、がんで悩んでいる人に寄り添える力とつながりを育むお時間になったと感じています。

対話は自分の視野を広げると痛感しました。

今井さん、石川先生、榊原さん
ありがとうございました。

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

特定非営利活動法人幸ハウス

死生観を対話するツール：414（良い死）カードの制作

死は、ネガティブでも怖いものでも、目をそらすものでもない。死を見据えて今を生きることで、より自分や、相手と深くつながり、今を大切に生きることができます。

一般的には、死について話すことがタブーな感じがどこかある中で、幸ハウス富士の話しやすい空間と寄り添ってくれる人の力により、多くの人に気づきや自分で決める自信を取り戻してきました。

しかし、本当なら病気になる前から、本当に望んでいることを話し、伝えることができたら……。

そのような想いから、日常生活の中で普通に死生観を語り合える文化をつくるためのツールとして、死生観を対話するのを助ける414（良い死）カードを開発中です。2020年秋の完成を目指しています。

このカードの主な対象者は、病気になる前の人や死について話をしてみたいと思っているけれどその機会がなかった方。カード完成後は、対話の場を開催していく予定なので、ご興味のある方は是非 ご参加ください。

※ カードは開発中のものです。デザインなど変わる可能性があります。

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

感謝の気持ち

Thanks

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

特定非営利活動法人幸ハウスや幸ハウス富士の運営

2019年2月~2020年1月の活動経費の概要

入金の記録	出金の記録	残高
正会員費：150,000円	NPO法人活動諸経費：63,800円	前年度繰越金：2,439,147円
賛助会員費（106名）：588,000円	富士スタッフ人件費：512,170円	
寄付金：130,000円	富士プログラム開催諸経費：603,399円	
講演料：216,000円		
合計：1,084,000円	合計：1,179,369円	総額：2,343,778円

みなさまのご支援・ご協力により、これまでにご紹介してきた一連の活動内容は、すべて寄付金により運営することができました。あらためて、誠にありがとうございます。

※ チャリティーTシャツとReadyfor支援金は来期決算で計上予定のため、今回の活動報告に含んでおりません。

※ NPO法人活動諸経費は、富士の定期プログラム以外の特別イベント開催諸経費やHP制作・運用など、事務局運営費などの総額になります。富士スタッフ人件費は、安定して継続的に毎週水曜に富士を開放するための、看護士スタッフ（現在は1名、時給制1,000円＋交通費）の金額になります。富士プログラム開催諸経費には、プログラム開催諸経費や講師の方の交通費などの総額になります。

※ あくまで現時点の概要報告になります。より詳しい金額や今後の課題などは、2020年6月の総会にてご報告予定です。

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

チャリティープロジェクト

多くの方にさまざまなカタチでご支援いただきました、ありがとうございます！

幸ハウスオリジナルチャリティーTシャツを販売

10月14日から1週間限定で、Jammin合同会社様とのコラボ オリジナルチャリティーTシャツ販売キャンペーンを行いました。最終的には、目標金額10万円を大きく超えた198,430円の販売となりました。

また、期間中は協賛企業であるパシフィックコンサルタンツ株式会社様により、FacebookやTwitterで「いいね」「シェア」「コメント」の数があるごとに10円の寄付となるということで、多くの方からアクションというカタチでも応援をいただきました。いただいた寄付金は、幸ハウス富士の運営費として活用させていただきます。

READYFOR SDGsに参加

「最期まで自分らしく、大切なものを諦めない、対話カード開発へ」というテーマでクラウドファンドに挑戦し、目標金額を達成することができました。誰もが気軽に、自分が大切にしている生き方（死に方）を最期までできるための対話カードは現在開発中です。

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

メディア情報

2019年3月：情報誌「Face to Face」

幸ハウスが、静岡県富士市の星野新聞堂さんが作成されている情報誌「Face to Face」に掲載されました。伝えたいのは情報ではなく「物語」であるというコンセプトを持っておられるので、なぜ幸ハウスを作ることになったのか？という私たちの思いや物語を大変丁寧に聞いてくださり、言葉にまとめてくださいました。　記事はこちらから読めます：http://urx.space/HvDG

2019年9月：世界建築フェスティバルCompleted Buildings- Health」部門に選出

幸ハウス富士が、世界建築フェスティバル2019年度で「Completed Buildings- Health」部門に選出されました。

2019年11月：幸ハウス富士の共同代表植竹真理がラジオに出演

幸ハウス富士の共同代表植竹真理が、22時～ラジオ、VOICE　CUE　FMみしま・かんなみ（FM77.7MHz）に出演しました。幸ハウスの事、414カードのことをお話させていただきました。

2019年12月：German Design Award 2020で"Winner"アワードを受賞

SACHI HOUSEがGerman Design Award 2020: Excellent Architecture - Architecture部門において“Winner”アワードを受賞致しました。この賞は、1953年に設立されたドイツデザイン評議会が主催する国際的なデザイン賞で、世界各国の国際的に優れたデザイン作品の中から、ドイツデザイン評議会の推薦を受けた作品のみが受賞候補としてノミネートされるそうです。　各カテゴリーで特に優秀な作品に与えられる「Winner」を受賞させていただくことができました。

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

これからの幸ハウス

Future

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

これから私たちが目指すところ

ミッションの実現のために、私たちがこれから取り組むことの一例をご紹介します

Mission 1 患者さんが、自分の生き方を考えるための寄り添う居場所を日本中につくる

幸ハウス富士の開放日を増やす ⇒認定NPO法人化を目指す

現在の週1（水曜のみ）から、週2～3と徐々に増やしていき、最終的には幸ハウスを必要とする方が、来たいときにいつでも来れるような場所を目指しています。

これを実現するためには、現場スタッフの増員が欠かせません。幸ハウスの想いを大事にして、お越しいただいた方と向き合うために、スタッフとなる方には傾聴などのトレーニングを受けていただく必要があります。 2019年度は「幸ハウス研修」を開催し、応援したいと手を挙げてくださった方向けに幸ハウス富士で大切にしていることや傾聴のトレーニングを実施しました。2020年も、引き続きボランティアスタッフ向けの育成研修を開催したいと考えています。

幸ハウス富士では、安定して継続的に毎週水曜に富士を開放するために、また、誰にお越しいただいても安心して過ごせる空間であることを保つために、常駐するスタッフは適切な給与を支払いたいと考えています。※現在も、看護士スタッフ1名に給与を支払っています（時給制1,000円＋交通費） 開放日を増やす場合、人件費も増えるため、多額の金銭的支援が必要です。寄付を希望される方が寄付しやすい環境づくりのために、私たちは認定NPO法人化を目指しています。

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

これから私たちが目指すところ

ミッションの実現のために、私たちがこれから取り組むことの一例をご紹介します

Mission 2 誰もが死生観を語り合える場をつくる

死生観を対話するツール：414（良い死）カードの制作＆展開

2019年冬にREADYFOR SDGsに参加して、2020年2月現在はカードのデザインや言葉、遊び方や付録冊子の内容を検討したり、流通方法を考えたり…というような、開発中の段階です。2020年冬の完成を目指しています。

カードの開発にあたり、最終化前に試験版を一緒に使ってくれる方や死に関するアンケートなども行う予定です。その場合は、HPやFacebook等で告知いたしますので、よろしければ是非ご協力ください。

大学などの研究機関との連携

2019年には、イギリス経済社会研究協会による研究助成をうけ立ち上がった国際研究プロジェクトであるMITORIプロジェクトのチームが幸ハウス富士の視察にいらしてくださいました。

幸ハウスの取り組みは、既にいくつかの国内外の研究機関からも注目していただいており、終末期の課題や死生観に関する調査など、研究機関と連携できる部分があれば、挑戦していきたいと考えております。

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

最後に

Support

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

みなさまにお願いしたいこと

認定NPO法人化に向けた賛助会員のお願い

病気になっても、今を大切に穏やかな日々を生きることができる。
そんな患者さんをNPO法人幸ハウスの活動を通して増やしていきたい。

また、病気になる前から、死が身近に感じる前から、
自らの死生観を気軽に語れる環境や仕組みを作ることで、

死が恐怖や不安で触れられないものではなく、死を見つめて生きるからこそ、
より輝ける自分らしい生き方ができる人を、NPOの活動を通して増やしていきたい。

このミッションを達成させるために、私たち幸ハウスは、
より厳しい要件をクリアさせないとなれない※ **認定NPO法人**を目指しています。

※現在、NPO法人全体の約２%しか、認定NPO法人と認められていません

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

みなさまにお願いしたいこと

認定NPO法人化に向けた賛助会員のお願い

認定NPO法人の特徴

- 寄付する側もされる側も、税額控除や所得控除といった税制上の優遇を受けられる
- 認定NPO法人になるためには、「広く一般から支持を受けているか」「その活動や組織運営が適正におこなわれているか」「より多くの情報公開が行われているか」といった審査があるため、認定基準をクリアしようとすることで、法人活動の適正な制度・仕組みが整う

認定NPO法人になるためには、広く市民から支持を受けていることを示すために、
年3,000円以上の賛助会員の数が毎年100名以上であることという要件があります。

幸ハウスの活動趣旨にご賛同いただき、
賛助会員というかたちでの、ご支援・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.

みなさまにお願いしたいこと

継年 賛助会員になっていただいたみなさまへ

Webから継年会員にお申込みいただいた方に、下記のメールが届く可能性がございます。

差出人: CreditPaymentService <creditsupport@alij.ne.jp>
日時: 20XX年X月X日
宛先: ご登録いただいたメールアドレス
件名: カード情報変更のご案内【クレジットカスタマーセンター】
返信先: creditsupport@alij.ne.jp

お世話になっております。クレジットカードカスタマーセンターでございます。

次回決済時、現在ご利用頂いておりますクレジットカードの有効期限切れのため認証不可となり、
サービス利用停止となります。・・・・

このメールが届いた方は、クレジットカードの有効期限が1度切れているため、
カード情報を更新しない場合、自動的に継年賛助会員費の引き落としが終了となります。

もし引き続き、継年賛助会員になっていただける場合は、
恐れ入りますが、カード情報の更新対応をよろしくお願い申し上げます。

カード情報変更用URL：https://payment.alij.ne.jp/service/continue/change/52808303

※本資料の全部または一部についての無断複製・無断転載を禁じます。 Copyright Sachi house. All Rights Reserved.